

九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク 会員の皆様

日頃より農林水産行政及び国内肥料資源の利用拡大に関する取組等へのご理解・ご協力ありがとうございます。

令和6年9月30日現在時点では、172の機関・個人の皆様に会員登録をいただいております。

ネットワーク事務局より4点情報提供させていただきます。

1. 国内資源由来の肥料を活用した取組事例を募集し、ネットワークホームページで紹介します！

九州地域国内肥料利用拡大ネットワークでは、九州地域における国内資源由来の肥料の取組を、ネットワークホームページにて紹介しています。

情報共有・交流の場：九州農政局 (maff.go.jp) ←クリック！

現在、16件の取組を紹介していますが、

更にネットワーク会員の皆様の取組内容を募集します！

募集期限：令和6年10月31日（木）※延長しました！

希望される方は、以下のリンク先よりお申込みください。

会員の皆様による取組情報の登録：九州農政局 (maff.go.jp) ←クリック！

申込み確認後、ネットワーク事務局よりヒアリングや現地訪問を行い、

掲載資料を作り、令和6年12月までにホームページに掲載します。

国内資源由来の肥料や取組を広く紹介やアピールされたい方は、ぜひお申込みください。

2. 「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム in 北海道」の出展者を募集しています！

先にお知らせしたとおり、令和6年12月4日（水）に、北海道札幌市にて「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム in 北海道」を開催いたします。

ブース出展を希望される方は、以下URLより早めに申し込みをお願いします。

締切は10月25日（金）までとなっております。

定員に達しましたら申し込みを終了いたしますのでご了承ください。

出展を希望される方は、以下URLより早めに申し込みをお願いします

ぜひご参加ください。

■名称：国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム in 北海道

■開催日：令和6年12月4日（水）12:00～17:00（予定）

■開催場所：アクセスサッポロ 大展示場（北海道札幌市白石区流通センター4-3-55）

■主催：国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム事務局

（株式会社リベルタス・コンサルティング）

■出展費：無料

【国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム公式HP（「マッチングフォーラム in 北海道」のボタンをクリックしご登録ください）】

<https://www.kokunai-hiryo.com/> ←クリック！

■お問い合わせ先

担当：国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム事務局
(株式会社リベルタス・コンサルティング)
電話番号：03-6262-1493（平日 10:00～17:00）
Eメール：kokunai-hiryo@libertas.co.jp

3. 「令和6年度バイオ液肥（メタン発酵消化液）利用拡大シンポジウム」が開催されます！

メタン発酵消化液を積極的に肥料利用するための、「バイオ液肥利用拡大シンポジウム」（主催：一般社団法人日本有機資源協会）が開催されます。

（令和6年度農林水産省「国内肥料資源活用総合支援事業（国内肥料資源流通促進支援事業）」）
興味のある方は、ぜひご参加ください。

本シンポジウムは、会場参加とオンライン配信のハイブリッド形式で開催されます。

○シンポジウム 参加申込サイト

[R6年度 農水省 バイオ液肥（メタン発酵消化液）利用拡大シンポジウム 開催案内 | 一般社団法人日本有機資源協会 \(jora.jp\)](https://www.jora.jp/symposium/2024/)←クリック！

会場参加、オンライン参加どちらも上記から申し込みください。

【申込締め切り：令和6年11月22日（金）】

■日時：令和6年11月29日（金）13:30～16:30（予定）

■会場：馬事畜産会館 2階会議室（東京都中央区新川2-6-16）

（オンライン参加URLは、お申し込み後にメールで連絡されます。）

■参加費：無料

■プログラム：

挨拶

【第1部】基調講演・一般講演・事例報告 13時05分～15時15分

基調講演 13時05分～13時35分

・テーマ：「バイオ液肥の利用と課題」

・講師：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門資源利用研究領域
地域資源利用・管理グループ 上級研究員 中村 真人氏

一般講演 13時35分～13時55分

・テーマ：「バイオ液肥の利用拡大に向けて（仮題）」（予定）

・講師：農林水産省 大臣官房環境バイオマス政策課 再生可能エネルギー室長 栗田 徹氏
事例報告 13時55分～15時15分 4件

【第2部】パネルディスカッション「バイオ液肥利用拡大の課題と方策」 15時25分～16時25分

パネリスト：第1部ご登壇者

ファシリテータ：一般社団法人日本有機資源協会 専務理事 柚山 義人

4. 「ロボットとAI/IoTを利用したスマート家畜ふん尿処理システムの現地説明会」が開催されます！

スマート家畜ふん尿処理コンソーシアム（代表：農研機構）は、10月28日（月曜日）～29日（火曜日）、「ロボットとAI/IoTを利用したスマート家畜ふん尿処理システムの現地説明会」が開催されます。堆肥化の切り返し作業を行う「堆肥化ロボット」と排水処理をスマート化する新しい装置「改良版BOD（生物化学的酸素要求量）監視システム、汚泥量制御装置、AI凝集センサ、IoT遠隔監視」を展示し、性能や使い方を紹介します。

興味のある方は、ぜひご参加ください。

[\(お知らせ\) 「ロボットと AI/IoT を利用したスマート家畜ふん尿処理システムの現地説明会」を開催
| プレスリリース・広報 \(naro.go.jp\) ←クリック！](#)

- 日時：令和6年10月28日(月曜日)14時00分～29日(火曜日)11時30分
- 場所：1日目 堆肥化ロボットの紹介-農事組合法人合志バイオX(熊本県合志市幾久富)
2日目 スマート排水処理の紹介-葛根迫浄化槽共同組合(熊本県熊本市北区植木)
※集合場所の詳細は申し込みいただいた方にご連絡いたします。
- 定員：30名
- 申込方法：「参加申し込み用紙」に必要事項を記入の上、メールにて Sumano2024@ml.affrc.go.jp までお送りください
(会場の都合上、定員になり次第、締め切りとさせていただきますので、予めご了承ください)。
※いずれか1日のみのご参加も可能です。申し込みの際にメールに記載をお願いいたします。
- 申込締切：令和6年10月24日(木曜日)

=====

★会員の皆様からの情報を受け付けています

国内肥料資源の利用拡大に関する会員の皆様からの情報を随時受け付けて、関係者による取組に関する情報を発信します。

会員の皆様からの情報は、[こちら](#)から受付けております。

★メールマガジンバックナンバーはこちら

[メールマガジンバックナンバー：九州農政局 \(maff.go.jp\)](#)

★ネットワーク会員登録について

会員登録を希望される方は「九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク設置要領 ([kyushu_hiryounetwork-2.pdf \(maff.go.jp\)](#))」をご覧いただき、内容について同意の上、登録フォームから会員登録をお願いします。

なお、申し込みによって得られた個人情報は、本ネットワークの活動以外には使用しません。

[九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワークの会員登録について：九州農政局 \(maff.go.jp\)](#)

★会員登録情報の変更及び退会について

【担当者の変更】

担当者が変更となった場合は、新担当者にて、改めて上記フォームより会員登録をお願いします。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、前任の担当者情報（所属、氏名等）を記載し、担当者が変更となった旨を記載してください。

【登録情報の変更】

登録者にて、改めて、改めて上記フォームより変更後の情報を登録してください。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、旧情報（所属、氏名、メールアドレス等）を記載し、登録情報が変更となった旨を記載してください。

【退会】

登録者にて、改めて、上記フォームより、登録情報を入力し、フォームの「その他」の欄に、退会する旨を記載してください。若しくは、ページ下部の問い合わせ先まで電話でご連絡ください。